

# 学校だより

四日市市立小山田小学校

平成25年 9月3日

## ●\*● 始業式の話より ●\*●

○7月19日の小山田小の終業式の様子が、当日のCTYで放送されました。放送を視られた他校区の保護者の方や他校教職員から、感想をいただきました。

「みんなの話聞く姿勢がいいです。」

「そうじの仕方が上手ですね。」

「みんなが一生懸命に掃除する姿がとてもいいです。」

「校歌をしっかりと歌っています。」

日頃から感心していたことで、さらに他の方々からも同じように認めていただき、とても嬉しく感じました。

自分たちでは気づかない「よさ」を、始めて見られた方から認めていただきました。小山田小学校の一員として、一人ひとりが誇りとして心の中に持ち続けてほしいと思います。



○命の尊さについて話をしました。

1学期の終業式で、けがにつながる危ないことをしないことや自転車の飛び出しをしないことなど危険を未然に防ぐことについて話をしました。夏休み中、一人ひとりが気をつけていたことで、大きなけががなく新学期を迎えられたことに安心しました。

8月25日の事件で中学生の尊い命が奪われたことについて、あつてはならないとても辛いことであると話しました。顕微鏡で見るほどの小さな細胞が大切に生まれ、少し大きくなって赤ちゃんとして誕生し、見守られ育てられ、今のみんなのように成長してきたかけがえのない命であることを思うととても憤りを感じます。

子どもたちが少しでも事件の危険から身を守れるように、できるだけ事件に巻き込まれないように、危険を回避する行動について、年齢に応じて学級みんなで考え合う学習を行うことを伝えました。

## ●\*● 四日市市市民総ぐるみ防災訓練に、子どもたちが参加しました。●\*●

都合のつく4年生の子どもたちが炊き出し訓練に参加しました。他の学年の子どもたちは煙体験や地震体験をしたり、救出訓練や放水訓練、非常食や飲料水装置、防災倉庫や消防車や自衛隊車両などの見学に行ったりしました。非常災害時の助け合いや譲り合いや協力の姿勢について、実際に学ぶとてもよい機会でした。



(文責 鳥羽)